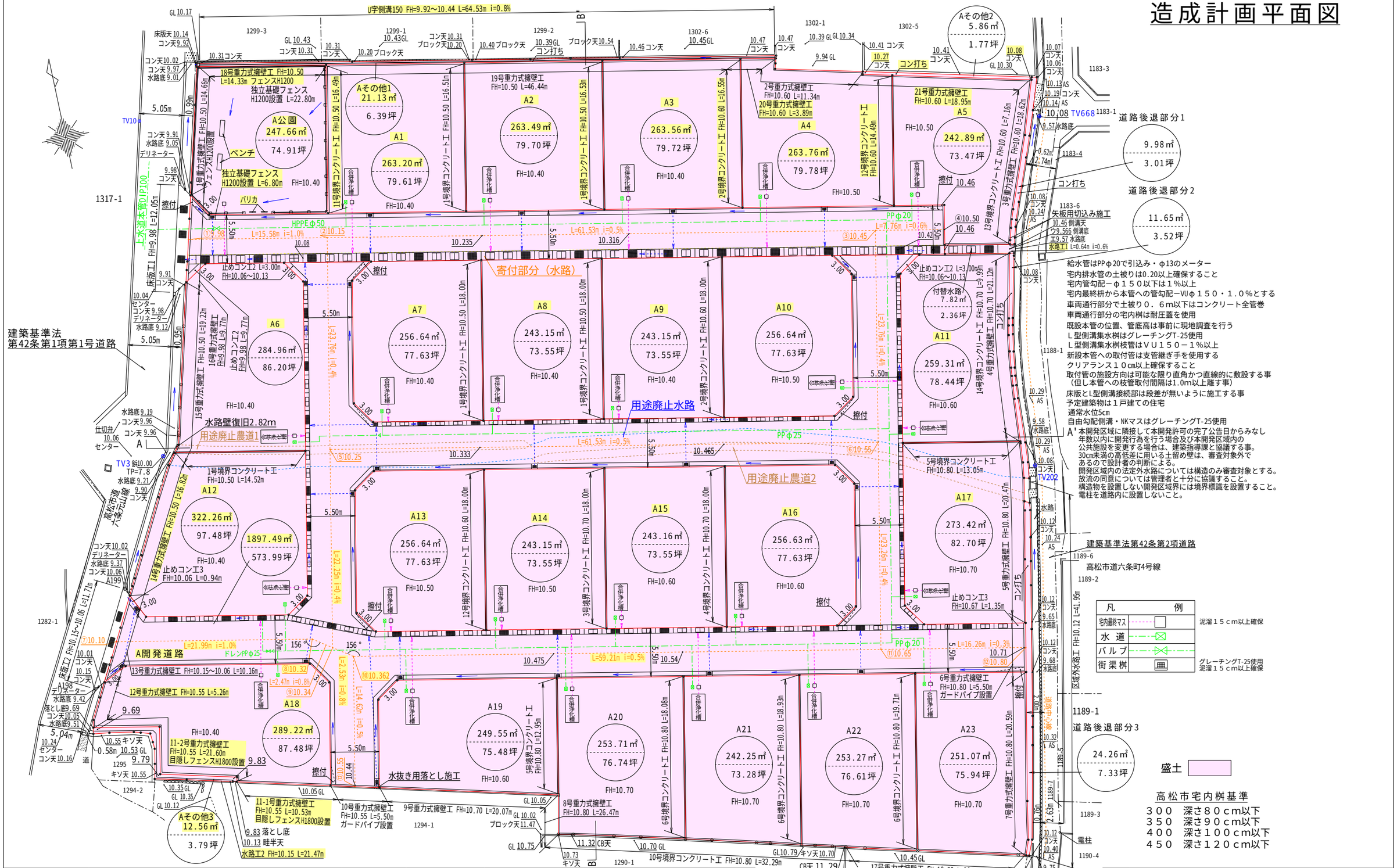
変更後

造成計画平面図



給水管はPPφ20で引込み・φ13のメーター
宅内排水管の土被りは0.20以上確保すること
宅内管勾配－φ１５０以下は１%以上
宅内最終桝から本管への管勾配－VUφ１５０・１.０%とする
車両通行部分で土被り０．６m以下はコンクリート全管巻
車両通行部分の宅内桝は耐圧蓋を使用
既設本管の位置、管底高は事前に現地調査を行う
Ｌ型側溝集水桝はグレーチングT-25使用
Ｌ型側溝集水桝枝管はＶＵ１５０－１%以上
新設本管への取付管は支管継ぎ手を使用する
クリアランス１０cm以上確保すること
取付管の施設方向は可能な限り直角かつ直線的に敷設する事
（但し本管への枝管取付間隔は1.0m以上離す事）
床版とL型側溝接続部は段差が無いように施工する事
予定建築物は１戸建ての住宅
通常水位5cm
自由勾配側溝・NKマスはグレーチングT-25使用
本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は、建築指導課と協議する事。
30cm未満の高低差に用いる土留め壁は、審査対象外であるので設計者の判断による。
開発区域内の法定外水路については構造のみ審査対象とする。
放流の同意については管理者と十分に協議すること。
構造物を設置しない開発区域界には境界標識を設置すること。
電柱を道路内に設置しないこと。

高松市宅内桝基準
３００　深さ８０cm以下
３５０　深さ９０cm以下
４００　深さ１００cm以下
４５０　深さ１２０cm以下

（施工業者の皆様へ）施工前に地下埋設物の調査を行ってください。
＊開発に関する協議は最終桝から一次放流先までを協議するものである。

土地の所在	高松市六条町字乾/高松市六条町字上所	縮尺	1／400	測量年月日	令和　年　月　日
土地の地番	1298-1,1300,1301/1292,1293,1296-1,1297-1及び地先農道・水路	図面番号		作製年月日	令和　7年　9月12日

作製者
石井登記測量事務所
土地家屋調査士　石井敦雄
高松市春日町　1643－9　電話　843－3131